



ウイトラレポート 2010年5月号

「携帯端末を発展させる部品技術」

はじめに

ここ何回か取り上げてきたように、携帯電話のスマートフォン化で携帯電話のソフトウェアの構造は大きく変化してきている。このことはユーザの使い方も変化することを意味しており、新しい使い方に対応すべく新しい部品が重要となることが容易に想像できる。

ソフトウェアの動向については何度か取り上げたので、今回は端末の基軸部品である無線チップや、CPU、メモリ、といった部品以外で今後重要となると思われる部品の動向を取り上げる。具体的にはディスプレイ、アンテナ、電子コンパスなどである。特にディスプレイは画面を見ながら端末を利用するシーンが急増しているため低消費電力化が重要になってきており、そのための新しい原理のディスプレイが出てきている。このディスプレイの動向を中心に調査する。